

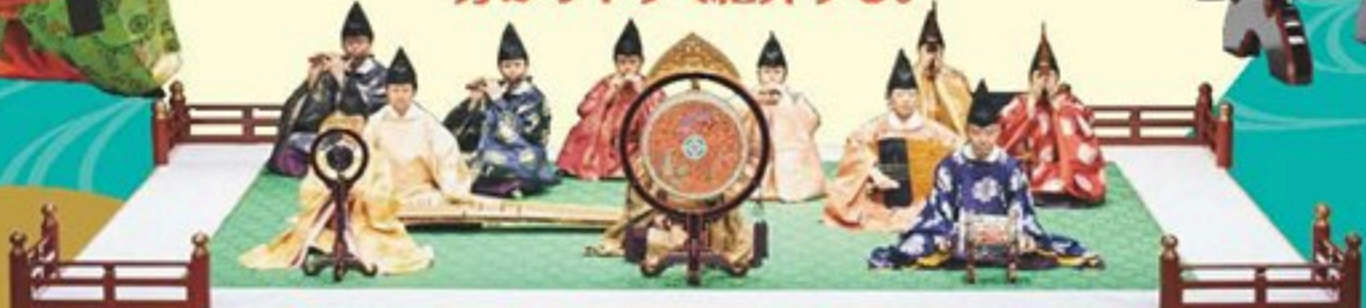


親子で楽しむ!
子どもの
ための
コンサート



はじめての 「雅楽」

世界最古のオーケストラと言われる「雅楽」を、
その魅力や音色、楽器について
分かりやすく紹介する。



曲目
【第1部】
管絃 平調音取
越天楽
楽器紹介
唱歌体験
舞楽 胡飲酒破



【第2部】
東野珠実：雅楽童話《ききみみずきん》～管絃とかたりのための

出演
伶楽舎

五月女愛(笙)、笹本武志(箏笛)、ノ野護元(舞)、
鈴木絵理(箏篋)、田淵勝彦(箏篋)、角田真美(箏篋)、
東野珠実(笙)、中村かほる(箏笛、琵琶)、中村華子(笙、箏鼓)、
中村仁美(箏篋、箏鼓、太鼓)、野田美香(箏、箏鼓)、
三浦礼美(語り、太鼓)、宮丸直子(お話し、箏鼓、三ノ鼓)

主催：静岡音楽館AOI 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団
特別協賛：静岡信用金庫
協賛：アイワ不動産HD

studio
FORUM
HOTEL SENCHURI SHIZUOKA
ANSHINDO

静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation

2019
6/22 土

15:00 開演(14:30 開場)
静岡音楽館AOIホール(8F)
全指定 ¥2,500 (静岡音楽館倶楽部会員¥2,250) 親子券 ¥3,000
※このコンサートは小学4年生から中学生を主な対象としています。
※3歳児からご入場いただけます(チケットが必要です)。
※演奏中、静かにご鑑賞いただけなくなった場合は、一旦ご退席ください。
※ようお楽しみください。

22歳以下
¥1,000

みなさん、雅楽ってきいたことありますか？

日本の伝統音楽、雅楽は1000年以上もの長い間、伝えられてきた音楽です。奈良時代から平安時代に、今の中国や韓国などから伝えられた音楽が、日本古来の音楽と出会って日本の雅楽が生まれ、それ以降ずっと演奏されてきました。

このコンサートでは、歴史ある日本のオーケストラ、日本が世界に誇る音楽である雅楽を、解説を交えて親しみやすく紹介します。

どんな楽器が使われているのか、楽器をひとつひとつ紹介し、有名な《越天楽》の曲や豪華な装束と面を着けて舞う舞楽《胡飲酒》をご鑑賞いただけます。また、特別に作られた雅楽童話《ききみみずきん》(東野珠実脚本・作曲)は、狐からもらった不思議な頭巾をかぶると、鳥や動物、木々の声が人の言葉となって聞こえてくるという日本の昔話を、雅楽と語りて描くとても楽しい曲です。

雅楽って面白い！ 雅楽って楽しい！

古くて新しい雅楽の魅力を発見できるこの演奏会に、ぜひお越し下さい。

伶楽舎

雅楽管絃の楽器

笙
空想上の鳥「鳳凰」の姿に見立てられて「鳳笙」という名前でも呼ばれます。17本の竹を束ねた楽器で、竹の根本の小さな指穴をふさぐと音が鳴ります。合奏のなかでは、音を5〜6個かさねて、主に和音で演奏します。吹いても吸っても音が出ます。とてもデリケートな楽器で、楽器が息で湿気をおびると音が狂ったり楽器が壊れたりするので、演奏する時は、いつも手元に火鉢(電熱器)を置いて、湿気が付かないように楽器を温めています。



龍笛
雅楽には3種類の横笛がありますが、最も良く使われるのはこの龍笛です。竹を切って吹いたところ、龍の声と同じ音がしたのでこの名前がつけられたといわれています。力強い音色が特徴で、曲の始めはこの笛の独奏で始められることが多く、また、華楽よりも音域が広いので、合奏の中では、中心となる華楽の旋律を装飾するように、絡み合いながら音楽を進めていきます。

琵琶
日本には薩摩琵琶、筑前琵琶など、幾つかの琵琶がありますが、その中で一番古いのが、雅楽の琵琶(楽琵琶)です。沢菜、花梨、桑、黒檀などの木材を使って作られたとても重たい楽器です。右手に撥を持って、4本の絹糸の弦を押さえつけるように弾きます。雅楽の中ではリズムを示すのが主な役割で、アルペジオ(分散和音)で演奏します。



箏
箏にも生田流や山田流など、いろいろな種類がありますが、その元になったのが雅楽の箏(楽箏)です。胴は桐、13本の弦は太い絹糸を張り、爪は、象牙ではなく竹を使った小さな爪を用います。琵琶と同様、リズムを示す楽器として、「閑播」「早播」などの分散和音風の音型での演奏が主体です。

鞀鼓
小型の太鼓を台の上に乗せて、皮面が左右になるように置き、その左右の皮を両手に持った細い桴で打ちます。両手で打つトレモロの「諸来」、片手だけでだんだん細かく打つ「片来」、右手でひとつだけ打つ「正」などの奏法があり、太鼓、箏と一緒に、繰り返すリズムのパターンを演奏します。鞀鼓は合奏のリーダー的な役割を持っています。



太鼓
雅楽の太鼓は、枠の中に太鼓を吊す釣りの太鼓の一種で、他の日本の太鼓と区別して「楽太鼓」とも呼ばれます。火焰という金属の装飾や、太鼓に描かれている豪華な絵が特徴です。鞀鼓や箏と一緒に、リズムパターンを演奏し、その一番大切な所で鳴らされ、曲に区切れ目を与えます。左手で打つ小さい音を「圓」、右手の大きい音を「百」と呼びます。



鉦鼓
金属のお皿形の鉦を枠に吊るしてある楽器で、その鉦の内側を、先に玉のついた桴を両手に持って打ちます。雅楽では唯一の金属製の楽器です。片桴の「金」、両手の「金金」、2種類の打ち方があり、鞀鼓、太鼓とともにリズムのパターンを演奏します。少し遅れ気味に打たれる高音の音色で、彩りを添えます。



写真 © 伶楽舎
解説文: 伶楽舎(監修)



伶楽舎(雅楽) REIGAKUSHA (Gagaku)

雅楽の合奏研究を目的に1985年に発足した雅楽演奏グループ。音楽監督・芝祐祐。現行の雅楽古典曲以外に、廃絶曲の復元や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の委嘱や演奏など、幅広い活動を展開。現代曲、復元曲等のCDも多数録音。国内各地、アメリカやヨーロッパの主要ホールに招聘されて演奏。2002年、中島健蔵音楽賞特別賞、芸術祭レコード部門優秀賞受賞。2016年、佐治敬三賞受賞。他に、解説入りの親しみやすいコンサートを企画し、雅楽への理解と普及に努め、小中学生のためのワークショップ等にも積極的に取り組み、国内各地で公演。

<http://www.reigakusha.com>

<https://www.facebook.com/reigakusha>

小学生のための「雅楽」ワークショップ

4/20(土) 1回目13:30~14:30 2回目15:00~16:00

講師: 伶楽舎

会場: 静岡音楽館AOI 講堂(7階)

対象: 小学1年生から6年生まで(2019年4月現在)

人数: 各回30名(無料・要申込・多数抽選)

応募方法: 静岡音楽館AOI「雅楽」ワークショップ申込ページ
<http://www.aoi.shizuoka-city.or.jp/gagaku/>より
(この申込ページは1月16日(水)よりオープンいたします。)

※受講希望者の氏名、学校名、学年、年齢(2019年4月現在)、住所、電話番号、メールアドレス、ご希望の回をご入力の上、ご応募ください。なお、いただいた情報は静岡音楽館AOIからのご案内以外には使用いたしません。

受付期間: 2019年1月16日(水)~3月10日(日)
(3月31日(日)までにメールにて当選をお知らせいたします。)

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F) Tel.054-251-2200(月休)

- 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いします。
- クレジットカードでお支払いいただけます。



静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231(土・日・祝休)

チケットぴあ(Pコード: 125-683) Tel.0570-02-9999

ペイジー・コンビニ・楽天・郵便・セブン・イレブン
ファミリーマート(一部地域・店舗を除く)など

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

- 価格は税込です。
- 都合により内容を変更する場合があります。
- お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しません。
- 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断り致します。
- 携帯電話、アラーム時計等の使用はご遠慮ください。
- 演奏中のご入場はお控えください。
- 静岡音楽館AOIは、施設構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止まりとなっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- 3歳児からご入場いただけます(チケットが必要です)。

JR静岡駅北口を出てすぐ左



※当館専用の駐車場・駐輪場はありません。

東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!

CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌平日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 AOI 検索



一般発売
2月16日[土]より

会員先行発売
2月9日[土]より

託児サービス
要事前予約(1週間前まで) 託児料: 1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377
(火~金 10:00~15:00)
e-mail: swan@xqj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。